

令和 07 年度		調査	
朴坂地区消雪井戸新設工事		設計書	
工事番号		施工地	
消第4号		関川村大字朴坂地内	
	実施・元		変更
設計額	円		円
契約額 (内消費税額)	(円)		(円)
工事・履行日数	工事日数 165 日間 又は 完成期限 年 月 日	日間(付与日数 日間) 完成期限 年 月 日	
実施 (元) 設計概要	消雪井戸新設 φ300VPケーシング H=13m	変更 設計概要	

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意）、“n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxxx	TRxxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxxx	Txxxxxxxxxx	TTxxxxxxxxx	TVJxxxxxxxxx	TRxxxxxxxxxx	TMNxxxxxxxxx	TNxxxxxxxxxx	TZPxxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxx	KExxxxxxxxx	TMxxxxxxxxxx	TZUxxxxxxxxx	Mxxxxxxxxxxx	MMxxxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxxx	TBxxxxxxxxxx	TCxxxxxxxxx	TDxxxxxxxxxx	TGxxxxxxxxxx	TQxxxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxxxx ※	TFJxxxxxxxxx ※	TYxxxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxxx	TZ09xxxxxxxxx	TZP9xxxxxxxxx	TL09xxxxxxxxx	MM09xxxxxxxxx	TQ09xxxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準 [1 県版]	Sxxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxxx
積算基準 [2 調査関係]	SAxxxxxxxxxx	SBxxxxxxxxxx
	SCxxxxxxxxxx	SDxxxxxxxxxx
積算基準 [3 港湾]	SDHxxxxxxxxx	SExxxxxxxxxx
	SSHxxxxxxxxx	
積算基準 [4 下水道]	SWGxxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準 [1 一般土木] 全国版	SWBxxxxxxxxx	WBxxxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxxx	CBxxxxxxxxxx
積算基準 [4 公園緑地]	SWCxxxxxxxxx	WCxxxxxxxxxx
積算基準 [6 機械・電気通信]	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxxxx
積算基準 [5 建設機械損料表]	MMJxxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。
積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。
同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

- ①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。
- ②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。
- ③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。
- ④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。
- ⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「*減額処理*」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「*単価置換*」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。
 「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。
 詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
** 本工事費 **					
道路維持		式			
冬期対策施設工		式			
冬期安全施設工		式			
さく井(さく井工)		本		1	
さく井 (材料費)		本		1	
汚泥吸排車運搬		m3		7.7	
汚泥処理費(m3)		m3		7.7	
直接工事費					
技術管理費		式			
揚水試験費		式			
揚水試験報告書		式		1	
共通仮設費 (率分)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 (率分)					
現場管理費計					
工事原価					

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 05 村上⑤ 0-07.05.20(0) 1 一般土木	
	当 世 代 02 河川・道路構造物 08 一般交通影響有(2)-2 00 なし 40 40% 03 保証なし 04 10% 21 0%:補正なし 14 通期(現場閉所)R6.10 00 なし(R02.10.20~) 00 小型車補正なし	前 世 代

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 本工事費 **						X1000
道路維持			式			Y1000000031
冬期対策施設工			式			Y2000000289
冬期安全施設工			式			Y3000001819
さく井(さく井工) カシゲ呼び径 300A 掘削深度=13m 積算基準〔機械 0 省略	1		本			S2940 施工 第0-0001号内訳表
さく井(材料費)						V0001
0 省略	1		本			施工 第0-0002号内訳表
汚泥吸排車運搬 ※側溝清掃車の歩掛を準用						SWB232010
0 省略	7.7		m3			施工 第0-0003号内訳表
汚泥処理費(m3)						SWB020051
0 省略	7.7		m3			施工 第0-0004号内訳表
直接工事費						

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
技術管理費						Z0008
揚水試験費			式			YZ000000032
揚水試験報告書 2部						T6057
0 省略	1		式			
共通仮設費 (率分)						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費 (率分)						
現場管理費計						
工事原価						

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事原価計										
一般管理費等										
一般管理費等計										
工事価格										
消費税相当額										
工事費										

さく井(さく井工)

ケーシング呼び径 300A

掘削深度=13m

積算基準〔機械・電気通信設備〕による

S2940

施工内訳表

施工 第0-0001号内訳表

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
特殊作業員		人			RR0101 2 0 省略
普通作業員		人			RR0102 2 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 さく井機設置撤 0 省略
普通作業員		人			RR0102 さく井機設置撤 0 省略
電工		人			RR0201 さく井機設置撤 0 省略
とび工		人			RR0106 さく井機設置撤 0 省略
パーカッション式さく井機損料[モータ駆動] 中形(22kW)		日			S2941 1 0 省略
掘削用ビット損料 ビット径 450mm		日			S2941 1 0 省略
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 排出ガス対策型(第1次) 37/45kVA		日			SK1510029 1 0 省略
ペントナイトミキサ損料 0.2m ³ ×1槽 2.2kW		日			S2941 1 0.2m ³ ×1槽 2.2 0 省略
サトポンプ損料 口径80mm 揚程10m 3.7kW		日			S2941 1 口径80mm 揚程1 0 省略
電気溶接機運転 交流アーク 200A		日			S2941 1 交流アーク溶接機 0 省略

さく井(さく井工)

ケーシング呼び径 300A

掘削深度=13m

積算基準〔機械・電気通信設備〕による

S2940

施工内訳表

施工 第0-0001号内訳表

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
深井戸用水中ポンプ 損料 口径100mm 揚程40m		日			S2941 1 0 省略
トラック[クレーン装置付き]運転 4t積 2.9t吊		日			S2941 1 4t積 2.9t吊 0 省略
ラフレッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			TLC1130006 1 さく井機設置撤 0 省略
雑器具損料		%			#01 0 省略
ビット等損耗品費		%			#02 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	本			
掘削深度(粘性土:m)	=4	掘削深度(粘性土:m)			
掘削深度(砂・砂質土:m)	=0	掘削深度(砂・砂質土:m)			
掘削深度(礫質土・軟岩:m)	=0	掘削深度(礫質土・軟岩:m)			
掘削深度(岩塊・玉石:m)	=9	掘削深度(岩塊・玉石:m)			
ケーシング規格	=3	ケーシング呼び径 300A			
電気溶接機の規格	=1	交流アーク 200A			
揚水試験用水中ポンプの規格	=5	口径100mm 揚程40m			

V0001

施工内訳表

施工 第0-0002号内訳表

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
ケーシング φ300 (VPスリーブ付)	7.5	m			T6049 1 0 省略
VPストレーナー 横スリット2.0mm ピッチ15.0mm	5.5	m			W0001 1 0 省略
豆砂利 (6~10mm)	1.3	m ³			T2010 1 0 省略
コンタクターパイプ 500mm	5	m			T6060 1 0 省略
諸雑費	1	式			#80 0 省略
小計	1	本			

SWB232010 施工内訳表

施工 第0-0003号内訳表

100

m3

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
側溝清掃車運転		日			SWK230370 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m3			
小計	1	m3			
運搬距離	=5	41.0km以下			

